

LINEとIntertrust、アプリケーションセキュリティに関するカンファレンス「LINE and Intertrust Security Summit」を共同開催

2017.03.24 LINE

第1回を2017年5月に東京、第2回を今秋にシリコンバレーにて開催予定

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：出澤 剛、以下：LINE）とIntertrust Technologies Corporation（本社：カリフォルニア州、以下：Intertrust）は、アプリケーションセキュリティおよびデータプライバシー強化ソリューションの促進を目的とするカンファレンス「LINE and Intertrust Security Summit」を共同開催することとなりましたので、お知らせいたします。



LINEは、MAU2億人を超えるコミュニケーションアプリ「LINE」をはじめ、幅広いモバイルアプリ・サービスを提供しており、インターネット事業を行う企業の責任としてユーザー情報の保護を最重要視しています。セキュリティ専門組織による各サービスにおける高度な暗号化技術の採用、厳格な内部ポリシーの制定・運用、セキュリティ・プライバシーに関する国際的な外部認証の取得・維持*1、「LINE」アプリの脆弱性の発見を公募し、報告者に報奨金を支払う「LINE Bug Bounty Program」の実施*2など、積極的に情報セキュリティの強化に取り組んでいます。

*1：<https://linecorp.com/ja/security/article/24>

*2：<https://bugbounty.linecorp.com>

Intertrustは、25年以上の研究実績を有するトラステッド・ディストリビューション・コンピューティング技術の主要プロバイダです。認証サービスや世界をリードするソフトウェア・アプリケーション・セキュリティ技術「whiteCrypton」など、セキュアシステム商品として提供しています。whiteCryptonのセキュリティ技術は、自動車・ヘルスケア・銀行・金融からエンタテインメント・メディアまで、世界の様々なパーティカル市場でソフトウェアアプリケーションの保護に採用されています。

このたび両社は共同で「LINE and Intertrust Security Summit」を開催します。本カンファレンスでは「Exploring Technologies for Trusted Apps and Services」というテーマのもと、東京とシリコンバレーにサイエンティストや業界ソートリーダーが一堂に会して、モバイルやIoTが直面するセキュリティおよびプライバシー保護に関わる最先端の研究、技術トレンド、サービス事例などについて討議することを目的としております。両社は、AI、IoT、Roboticsといったテクノロジーが支える未来型インフラにおいて、信頼あるエンドポイント(Trusted End-point)および信頼あるサービス(Trusted Service)の実現を重要課題の1つであるという共通認識に立ち、本カンファレンスにて最新トレンドの共有と議論の場を提供することを狙いとしています。

第1回目となる「LINE and Intertrust Security Summit: Spring 2017 Tokyo」は2017年5月17日（水）に、東京（LINE株式会社 / 東京都新宿区新宿4-1-6 JP新宿ミライナタワー 23階）で開催する予定です。第2回は今年秋にシリコンバレーでの開催を予定しており、日時は後日改めて発表いたします。なお、本カンファレンスは事前登録制となっており、多数の受賞歴を持つコンピューターサイエンティスト、セキュリティ分野の著名研究者など、日米の著名スピーカーをお招きする予定です。

<https://www.intertrust.com/company/events/line/jp/>

（※4/26に掲載URLを変更しました。）

LINE株式会社について：

LINE株式会社は、コミュニケーションアプリ「LINE」を機軸として、コミュニケーション・コンテンツ・エンターテインメントなどモバイルに特化した各種サービスの開発・運営および、広告事業を展開しています。

ミッションに「CLOSING THE DISTANCE」を掲げ、世界中の人と人、人と情報・サービスとの距離を縮めることを目指しています。

企業情報ウェブサイト：<https://linecorp.com/>

コミュニケーションアプリ「LINE」：<https://line.me/>

Intertrust Technologies Corporationについて：

Intertrustは、モバイル・家電メーカーおよびサービスプロバイダから法人向けソフトウェアプラットフォーム会社まで、大手グローバル企業にコンピューティング商品やサービスを提供しています。具体的には、世界をリードするデジタル権利管理、耐タンパ（不正改ざん防止）、AdTech・DNAストレージ・IoT向けのプライバシー重視型データプラットフォームなどを提供しています。

Intertrustは、1990年にシリコンバレーで設立され、ロンドン、東京、ソウル、北京に支社を置いています。同社は発明で高い評価を受けており、コンピューターセキュリティやデジタルトラストといった領域への優れた貢献で世界的に認められています。また、インターネットセキュリティ、トラスト、OSプライバシー管理コンポーネント、トラステッドモバイルコード、ネットワーク化動作環境、ウェブサービス、クラウドコンピューティングにおいて鍵となる数百の特許を有しています。

詳細な情報は、intertrust.com、あるいはIntertrustのTwitter・LinkedInサイトをご覧ください。

